

伊那市地域おこし協力隊 活動紹介
平成 26 年度上半期 (平成 26 年 4 ~ 9 月)

ミッション名	マウンテンバイクトレイルプロジェクト	氏名	東松 将也
---------------	--------------------	-----------	-------

区分	活動内容
業務の概要	<p>マウンテンバイクを活用した観光振興に関する活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・マウンテンバイクを通じて山林、山村地域を観光資源として活性化することをめざし、長谷の魅力を県内外へ発信していくガイドツアーを運営。また、ツアーで利用する山道（トレイル）の整備による山道の維持管理。 ・地元の子供たちを対象としたマウンテンバイク体験会を実施し、子供たちの健全育成と地元の山林への関心を持つきっかけ作りを目指す。 ・マウンテンバイクを通じた長谷地域での新たな雇用創出を目指す。
これまでの活動内容	<p>・鹿嶺高原の山道を利用したガイドツアーを4月より100回以上開催した。県外から多くのゲストが参加し好評をいただく。マウンテンバイクが山道を利用することに対して地元からの理解が得られている点、日本で最大のマウンテンバイクフィールドである点について評価が高いと感じる。また、山道の持続可能な利用に重点をおき、道を荒らさない走りをゲストにお願いしているが、その点についても理解が深まっていると感じる。(写真①)</p> <p style="text-align: right;">▼写真①</p>   <p>・長谷住民がマウンテンバイクに親しむきっかけを作るため、平地に専用コースを製作した。(7月、8月) 本コースを使用し体験会を実施。40名程度が参加。(8月) 現在では、長谷の小学生たちが学校帰りの遊び場として定着しつつある。(写真②)</p> <p style="text-align: right;">▼写真②</p> 
今後の活動予定	<ul style="list-style-type: none"> ・ガイドツアー運営 (11月まで) ・トレイル整備 (今後、他地域が追随出来ない規模への拡大を目指す) ・地元住民への体験会等の推進 ・ロードバイクを利用し、異なる層への長谷地域の魅力発信
課題	<ul style="list-style-type: none"> ・マウンテンバイクが利用可能な場所の確保 ・山道補修、整備の人員不足 ・ゲストが長谷地域で消費できる仕組み作り ・マウンテンバイクを通じた長谷地域での雇用創出